

# ガバナー月信 Governor's Monthly Letter



奉仕を通じて  
**平和を**

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区 ガバナー 得居 仁

ガバナー事務所 〒271-0092 千葉県松戸市松戸1281 ユニティビル4F  
TEL: 047-703-9957 FAX: 047-703-9958

2012年  
**9月号**

[通算3号]

発行/2012年9月1日

COPY

## 親愛なる会長並びに幹事様

国際ロータリー第2790地区  
ガバナー 得居 仁

### 新世代のための月間にあたって

お暑い日が続いていましたが、クラブ会長並びに幹事様におかれましては、あっという間の2ヶ月が過ぎ、クラブ運営に自信を増されたことと拝察いたします。

新年度のスタートであるクラブ活動計画作成時点では、「奉仕活動の計画を立てる」、或は「実施を検討する」、とだけ決まっていたクラブにおかれても、既に具体的な実施計画は立案が完了され、また実施を検討されていた奉仕活動については、それぞれ行動に着手して下さっているものと存じます。

今月は新世代のための月間であります。

今年度青少年交換をRIプログラムのとおりに新世代奉仕委員会に所属させ、新たに加えた一般プログラム、青少年交換、ローター・アクト、インター・アクト、RYLA相互の間の仕切りをなくして、協働して活動し、それぞれがそれぞれの価値を高めるクロス・プロモーションを実施して頂きたく、地区新世代奉仕委員会の小委員会を廃止し、委員全員に新世代奉仕活動を行って頂いております。

新情報として、「休会していた茂原ローターアクト・クラブが活動を再開」、また「インター・アクトクラブの設立を検討しているクラブがある」、という明るいお知らせがあります。

「君たち。君たちはつねに晴れあがった空のように、たかだかとした心を持たなければならない。同時に、ずっとしりとしたたくましい足どりで大地をふみしめつつ歩かなければならない。」と、司馬遼太郎は21世紀の若者に呼びかけました。

新世代が健全に成長することは、地域社会、民族、国家、世界、地球、そしてロータリーの将来に明るい灯をともしることになります。

将来のロータリアンとなる人材として新世代の健全な育成を図り、また同時に、私たち自身が新世代の見本、手本となるように日々努力することがロータリーの新世代奉仕活動でありましょう。

皆様の新世代奉仕活動への更なる地に足の着いた実践をご期待申し上げます。

月信8月号で、地区内クラブの2011-12年度の会員増強が実を結び、2012年5月末日時点で74名の純増、会員数が2780名に増加したと申し上げましたが、ここ何年間かの恒例のごとく、昨年度末に多数の退会者を数え、6月末日時点での会員数は2684人、22名減という結果となっております。

入会者数を上回る会員数の退会による会員の減少を防止する最良の方策は、繰り返し繰り返し、会員同志の相互討論形式のクラブ会員研修を行うことにより、クラブ会員にロータリーの魅力をしっかりと認識して頂くこと以外にありません。

ロータリーが、品格を磨くことができる素晴らしい団体であり、私たちは皆ロータリーから恩恵を受けており、ロータリーを愛しているのだ、との認識を共有し、各自が思い思いの奉仕活動を実践できるようにすることが退会を防止する最善の方策であると考えています。

皆様方のクラブにおかれましては、予てより要望いたしておりますクラブ会員研修を、どうか複数回実施して下さいませよう、重ねてお願い申し上げます。

そしてまた、入会できる人ではなく、高潔な、ロータリアンとなれる人に入会して頂けるように、クラブ会員全員が一致協力して増強に力を尽くし、今年度各クラブ純増1名に果敢に挑戦して下さいませよう、ご期待いたします。

### ■行事予定(9月・10月)■

9月7日(金)	第2回インターアクト合同会議 13:00~17:00 千葉市民会館第1・2会議室	10月6日(土)	第5回地区委員長会議 14:00~15:30 京葉銀行文化プラザ
9月9日(日)	青少年交換合同会議(オリエンテーション) 13:00~17:00 千葉市民会館第6会議室		第6回ガバナー補佐・地区委員長合同会議 15:30~17:00 京葉銀行文化プラザ
9月16日(日)	地区大会決議委員会 9:30~10:20 ホテル・ザ・マンハッタン 地区大会表彰委員会 10:20~11:20 ホテル・ザ・マンハッタン 第2回地区指名委員会 11:10~12:00 ホテル・ザ・マンハッタン 第2回地区諮問委員会 12:00~14:00 ホテル・ザ・マンハッタン	10月20日(土)	地区大会1日目 本会議 13:00~17:30 ホテル・ザ・マンハッタン RI会長代理歓迎晩餐会 17:50~19:25 ホテル・ザ・マンハッタン
9月23日(日)	第2回RA・RC合同会議 14:00~17:00 千葉県青少年女性会館	10月21日(日)	地区大会2日目 本会議 記念講演 櫻井よしこ氏 演題「日本の進路と誇りある国づくり」 09:45~16:00 森のホール21(松戸市文化会館)
9月24日(月)	地区大会記念ゴルフ大会 鷹之台カンツリー倶楽部		RI会長代理を囲む懇親会 16:10~17:10 森のホール21(松戸市文化会館)
9月30日(日)~ 10月1日(月)	米山奨学生研修探訪旅行 米山梅吉記念館他	10月28日(日)	青少年交換合同会議(オリエンテーション) 13:00~17:00 千葉市民会館第2会議室

## 新世代に魅せられて

2012-13年  
新世代奉仕委員会  
委員長 津留 起夫



2012-13年  
新世代奉仕委員会  
IA担当委員 津留 起夫

インターアクト・プログラム

### ・) 地区委員会大変革

地区委員会委員数が大幅に少なくなった。だからと言って当委員会が任されているプログラムの推進を少しでも緩めるということはない。得居ガバナーは、地区委員会組織の在り方を提言し実践された。ただ、組織を別の切り口で示したままで、1プログラム1人という緊張を多少感じる状況にあるだけである。新世代奉仕委員会は5つのプログラムを抱えている。5人が其々担当以外にも携わる。1年間で5つのプログラムに関わりを持つ絶好の機会なのである。複数委員の時と違って弛緩している暇はない。

### ・) クロス・プロモーション (CPM)

委員5人は、事ある毎に議論の輪に入っている。自分の担当プログラムに他のプログラムの発想を受け入れやすい状況にある。来年6月に、RYLAとインターアクトのCPMを行う。ジュニア・RYLAである。ある企業TOPが、入社試験面接を終えて「自分の言葉で語り、自分を表現できる若者が少ない」と語った。J・RYLAのテーマが「自分の言葉で語り・表現するプレゼンテーション」となった。高校生に自分の言葉で表現するスキルを学んでほしい。

### ・) 自分のプログラムが一番

過日全国青少年交換委員長会議に出席をした。34地区の委員長は口をそろえて「この交換Pが、ロータリーの中で1番」という。セミナーでは、ガバナー単年度対地区委員多年度の構図から、委員の継続についてアドバイスがなされていた。「地区の委員会構成は、ガバナーの専権事項である。多年度に渡り委員をすべきは何が根拠になっているのか」との質問をした。答えはあいまいのままであった。一番大切なことは、プログラムの継続であって、委員会委員の多年度継続ではない。ここを勘違いしてはならない。なぜ一番と34地区の委員長はそう言うのか。それは、青少年の好ましい変化が目に見えるからで、そのことを実感しているからである。当委員会の其々のプログラムは、その好ましい変化を時間の差こそあれ、ロータリアン自身が目の前にする機会が多いため、各担当委員は、自分のプログラムが一番だと思っている。

### ・) 新世代に魅せられて

ロータリーは、奉仕の成果を目的にしても求めてもならないと教わっている。ただただ地域のニーズに沿って奉仕をする。その中で新世代のニーズを探し当て、その実現に向けて手を差伸べる奉仕が当委員会には期待されている。蛹の背を割って、縮んだ羽をゆっくり伸ばして見事な蝶になる、その様な青少年の好ましいどころか素晴らしい変身が、我々の奉仕の成果であるとの秘かな思い込みは許していただけたらと思う。だから我々は魅了されているのである。(学びて奉仕)

あまり声を高くして喧伝されていないが、1962年にRIより公式プログラムとして承認され、今年度で記念すべき50周年となる。常設プログラムの中では一番早く承認されている。

普段インターアクターの生の声を聞く機会がないので紹介する。今年5月1日に第45回指導者講習会が開催された時のものである。

- 1) IAとRCの交流がほしい。互いの活動を把握したい。
- 2) 近くのIACとの交流を深めたい。RCとの話し合いを持ちたい。
- 3) IAとRCとにすごい距離感がある。(年齢が離れている。何を言っているのかわからない。これらを乗り越えるために、活動を一緒にする)。
- 4) RCは1年で替わるので、同じ事が続いている。
- 5) RCとIAの交流がない。活動を発表し合いお互いの理解を深めることが必要。
- 6) RCの人に頻繁に来てほしい。
- 7) RCの人ともっと話す時間を持ちたい。入学式・卒業式・文化祭などに来てほしい。RCの活動に参加したい。
- 8) 仲良くなるために話し合いの場がほしい。RCから歩み寄ってほしい。

如何でしょうか。若い感性でRCは見詰められているのだ。不断の支援・交流がIACの活性につながることは、皆さん百も承知の上でさらに百重ねて提唱クラブにお願いをする地区委員会のもどかしさを感じるばかりである。

「提唱はどのようにすればいいか」と質問される。やる気・根気・粘り気だけで、それを実現した人がいる。RID2680(兵庫)の坂東さんだ。全国インターアクト研究会でお会いしたとき、提唱をどのように進めてきたか聞きました。「例会日の午後を、高校訪問に当てました。校長先生に面会して提唱の話をします。当然断られるのは承知の上です。それを何十回と繰り返すのです。あきらめないのです。見栄も自尊心もないのです。どれだけ自分がインターアクトを信じているかだけです。そうしている内にいつか話を聞いてもらえるようになり、提唱できるようになった」。

8月1日～4日まで国外研修を行った。台南市郊外にある烏山頭ダムで八田與一氏の偉業を、台北市私立愛愛院の訪問で施乾・照子夫妻の献身を知った。夫妻は、日本の統治時代にホームレスに「独立自営の精神を涵養」することを理念として施設を運営した。現在は台湾が高度成長するに従って今は高齢者の施設となっている。職業奉仕の八田與一氏、社会奉仕の施信子氏。インターアクターも大いに感銘を受けていた。



2012年8月1日桃園空港にて



2012年8月2日 烏山頭ダムに眠る八田ご夫妻の慰霊



2012年8月3日台北市私立愛愛院車椅子介助

## 2012-13年

## 新世代奉仕委員会

## RYLA担当委員 羽鳥 鋭一



発明王エジソンは、記者の質問にこう答えました。「1万回の失敗する方法を試しただけだよ」。リーダーシップの捉え方はいろいろとありますが、失敗から成功へと進むには、チームではコミュニケーションの不足であり、個人的には、思い込み・思い入れ・刷り込み等の障害を取り除かなくてはなりません。ロータリー青少年指導者育成プログラム RYLA (Rotary Youth Leadership Award) は、14歳から30歳までの若者を対象とする集中研修プログラムで、1974年にRIより承認されています。当地区のRYLAは、今年度開催で36回を重ね、開催回数が国内に於いて一番多く大変歴史のあるプログラムです。今年度は、参加年齢層を成人と未成年とにわけ特に未成年については、インターアクトとのクロスプロモーションとしてジュニア・RYLAを行います。2013年6月15・16日に、1泊2日の座学によるプログラムで開催し、テーマは「自分の言葉で語り・表現するプレゼンテーション」を予定

しています。未成年の参加者には、「失敗を恐れない自分」を表現するスキルを学び取って頂きたい。シニア・RYLAは、歩行ラリーの手法を用います。何故歩行ラリーなのか。歩行ラリーは、案内図(コマ図)に従ってルートを探るのですが、そのコマ図に与える情報量いかんによっては、非常に難しくなりゴールに辿り着けない状態を作りやすいことにあります。参加者に失敗を経験させる事が、このセミナーの大きな目的であるからです。何故失敗したか。何組かの初対面ペアがチームを組み、原因を追究し、コマ図誤認の事実確認を含む検証をし、対策を練り上げます。このころになるとチームワークも生まれ、コミュニケーション能力がアップし、思い込みや思い入れ等も解決しています。本年度のシニアRYLAセミナーは、2013年3月1・2・3日に「鴨川青年の家」で2、3日間(初日は夜間集合為)にわたり開催します。鴨川は、医療と観光の町です、国内屈指の総合病院を有し、例年多くの観光客で賑わう水族館をはじめ、豊かな大自然に恵まれた場所です。また、講演では、医療関係者若しくは水族館飼育関係者を招いて、「命について」を予定しています。

## 2012-13年

## 新世代奉仕委員会

## ローターアクト担当委員 嘉規 洋



ローターアクトクラブは、提唱ロータリークラブの近隣地域内に居住、または就職、就学している18歳から30歳までの若者によって構成されています。その目的は「若者が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を身に付け、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的ニーズと取組み、親睦と社会奉仕を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進する機会を提供するものである」とし、手続要覧に書かれています。つまりは若者に対する能力開発プログラムの一環です。

11-12年度の2790地区内は館山RAC・船橋西RAC・柏RAC・習志野中央RAC・船橋東RAC・千葉科学大学RAC・市原中央RACの7クラブが活動し、茂原RAC・印西RACの2クラブが休会していました。会員数も65名と年々減少している中で、休会をしていた茂原RACが今年度7月に提唱ロータリークラブの協力により12名の会員でリスタートすることができました。会員が減少する中で茂原RACのリスタートは我々にとって大きな励みになりました。

とはいえ課題はやはりローターアクトの会員減少です。慣れ親しんだメンバーと一緒に居ると居心地が良く、このままで良いと思ってしまう。しかし、異なった意見や考え方をを持った人と出会った時には刺激を受け人は成長をします。新しい人と沢山出会い、刺激を与え合う環境が若者の成長に繋がるのです。ローターアクトは年齢制限があり30歳になると卒業しなければなりません。卒業生数以上に入会者数を増やさないと会員は減少するのです。団塊ジュニアたちが30歳だった10年前と比較すると30歳の人口は80%程度、20歳の人口は60%程度です。数字から見ても会員を増やすことは以前と比べ困難

な状況です。ですから、ローターアクトクラブを提唱しているロータリークラブはもちろんのこと、近隣の提唱していないクラブからも一人でも多くの若者を近隣のローターアクトクラブに推薦して頂きたいのです。



第1回RA・RC合同会議

今年度は以下の活動を計画していますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- ①ローターアクトクラブ近隣のロータリークラブが会員推薦キャンペーンを行う。
- ②ローターアクト出身のロータリアンの連絡網を作成しバックアップを図る。
- ③2012-2013年度ロータリー世界フォーラム広島へ派遣する。
- ④台湾との国外交流を実施する。

## 2012-13年

### 新世代奉仕委員会

#### 一般プログラム担当委員 渡邊 元貴



去る7月7日（土）に社会奉仕委員会・新世代奉仕委員会合同セミナーが開催されました。自然災害に対してロータリアンは何ができるかお考えいただき、84クラブそれぞれのクロスプロモーションに発展させていただくことがねらいです。

被災地支援におけるロータリークラブの基本姿勢は、ロータリーが持つ社会奉仕の方針を堅持しつつ、また被災地の主体的活動を尊重しなければなりません。そして支援活動が安易な思いこみで行われる事のないようにすることも重要だと考えます。

我々は一般プログラムを推奨するにあたり、県内の被災地において隠れた支援ニーズがあるのではないかと考えました。そこで、県内で最も津波被害の大きい旭市飯岡地区の復旧状況を視察いたしました。被災地においては、現在様々なインフラ復旧作業が進められていますが、未だ120世帯（6月末現在）ほどの住民が仮設住宅で生活されています。時間の経過とともに、住民個々の復旧レベルの差とともに行政に対する要求レベルの違いも明らかになってきております。

行政サービスとしては自ずと予算的限界があり、被災者として国や行政を頼って生きていかなければならない人々が存在する一方で、よりきめ細かな住民サービスは、被災住民自らの手で作り上げていかなければならないいわゆる「自助努力」が求められているのも現実的な課題です。

本セミナーにおいて被災県としての御報告をお願いしました「飯岡津波語り継ぐ会」会長の仲條富夫氏は、ご自身も被災され復興に向けて奮闘されていらっしゃる。一

方で、自ら津波に飲まれながら運よく命拾った体験を語り継ぐことで、一次的な避難場所の見直しと日常の備え、心構えについての「動機づけ活動」をされています。

そのような経緯を踏まえて地区新世代委員会では、この「飯岡津波語り継ぐ会」の活動を支持したいと考えました。県内で最も多くの津波被害を受けた旭市飯岡地区において、「現地を直接見る、体験談を直接聞く」。青少年達がこの体験をとおして被害の実態を学び、自らの防災意識向上とコミュニティの重要性について考える機会を与えられたらと考えています。

そこで、地区新世代委員会の一般プログラムとして次のご提案をいたします。

- ①「語り継ぐ いいおか津波」の語りべ活動の場を提供する  
移動例会・例会卓話や出前教室など
- ②新世代の現地視察と防災意識の高揚  
インターアクトやローターアクトの移動例会など

## 2012-13年

### 新世代奉仕委員会

#### 青少年交換担当委員 岡村 美智子



2012年度は青少年委員会にとって激動の年となりました。まず、所属が国際奉仕委員会から新世代奉仕委員会に変更になりました。又、事務局が廃止になり、青少年交換担当は一人になりました。どうなることかと不安でしたし、今も皆様にご迷惑をかけるのではと案じられますが、スーパーコンピューターのような津留委員長の素晴らしいご指導と、新世代の他の委員の方々の温かいサポートを頂きながら、一人でも多くの高校生がこの親善大使としての交換留学後の目を見張る成長と、将来のグローバル的活躍をと夢みております。青少年委員のなすべき主な仕事は次の3つとなります。①交換留学生の募集・選出、②派遣先探し、交渉・手配、③交換学生（IB/OB共）と関係者へのオリエンテーション、帰国までのフォロー。この内②の交換先探しが一番案じられる点です。前年度の長期交換生一人が未だに米国内での行き先が決まっておらず、ただ驚き案じるばかりです。それ程困難な作業ということでしょうか。この作業に最重点を置き可能であれば12月末ごろには決定できるように、というのが最大の課題であり願いです。

新年度に入り色々経験するにつけ、得居ガバナーの改革への大英断の意義深さに感じ入り、少しでもこの改革がスムーズに進むよう力不足ながら精一杯努力したいと存じます。



第1回短期派遣生IB・OBオリエンテーション

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

◆年次寄付 (マルチプル・ボール・ハリス・フェロー)

荒木 賢治 柏東RC	2回目	石戸 卓志 柏東RC	2回目
小沼 宗心 柏東RC	2回目	中村 俊人 柏東RC	2回目
中村 裕 柏東RC	2回目	小宮山四郎 成田RC	3回目
板橋 良夫 船橋みなどRC	7回目		
得居 仁 松戸東RC	6・7・8回目		

◆大口寄付者

得居 仁 松戸東RC

◆恒久基金 (ベネファクター) 平和センター

平山 金吾 成田RC 44回目

米山記念奨学会寄付

◆米山功労賞

佐久間高直 成田RC	1回目	布施 國雄 習志野中央RC	3回目
由川 久子 習志野RC	3回目	谷崎 満男 千葉港RC	4回目
渡来 忠雄 柏東RC	4回目	中村 裕 柏東RC	4回目
小宮山四郎 成田RC	5回目	設楽 正行 成田RC	5回目
板橋 良夫 船橋みなどRC	9回目	太田 和夫 千葉南RC	9回目

◆メジャードナー

小林 通成 習志野RC	11回目	得居 仁 松戸東RC	11回目
林 正弘 千葉港RC	13回目	平山 金吾 成田RC	56回目

物故会員 (敬称略)

謹んで哀悼の意を表し御冥福をお祈り致します。

藤崎 政吉 (成田RC)

逝去日 2012年7月12日 享年88歳

ロータリー歴

入会日 1980年9月1日

1995~1996年 クラブ会長

新ロータリアン (敬称略)

	小澤 美良 (成田RC) 航空運輸 5月18日入会		武田 孝義 (千葉東RC) 設計技術 6月9日入会		栗原 洋一 (千葉北RC) 不動産仲介 7月1日入会		関 浩 (富里RC) 地方銀行 7月1日入会		花島 高弘 (千葉北RC) ホテル 7月1日入会		前田 廣行 (鴨川RC) 水族館 7月1日入会
	酒巻 秀明 (柏東RC) 不動産賃貸業 7月2日入会		高野 剛 (袖ヶ浦RC) 火力発電 7月2日入会		渡邊 義文 (新千葉RC) 証券業 7月2日入会		塚瀬 一夫 (東金RC) ビル管理 7月3日入会		原島 和雄 (東金RC) 不動産 7月3日入会		森 はるみ (銚子東RC) 配管工事 7月3日入会
	渡邊 直樹 (東金RC) 造園業 7月3日入会		岡田 修一 (市原RC) 普通銀行 7月4日入会		川名 敏弘 (館山RC) 総合保険 7月4日入会		西澤 賢治 (館山RC) 不動産 7月4日入会		吉野 隆志 (館山RC) ガソリンスタンド 7月4日入会		渡辺 雄二 (館山RC) 建築請負 7月4日入会
	齋藤 芳浩 (千葉中央RC) 広告制作 7月5日入会		関戸 康之 (流山RC) 弁護士 7月5日入会		関根 悌二 (千葉中央RC) 料理店 (和食) 焼鳥 7月5日入会		高橋 宏 (流山RC) 建設業 (土木) 7月5日入会		中谷 佳樹 (茂原RC) イベントホール 7月5日入会		布施 元伸 (浦安ベイRC) ホテル 7月5日入会
	榊原 行彦 (千葉南RC) 印刷業 7月6日入会		水留 康之 (柏西RC) 運送業 7月6日入会		大野 雅章 (千葉RC) 呉服販売 7月9日入会		木内 一晴 (千葉RC) 建築資材 7月9日入会		小林 伸浩 (千葉RC) 建築 7月9日入会		篠原 朋子 (千葉RC) 全国放送 7月9日入会
	尾形 文貴 (千葉幕張RC) 印刷 7月10日入会		麻生 博章 (松戸RC) 地方銀行 7月11日入会		越川 信一 (銚子RC) 新聞発行 7月11日入会		楠目 信三 (八街RC) 外科医 7月11日入会		松岡 邦佳 (木更津東RC) 弁護士 7月11日入会		水嶋 和彦 (柏RC) 商業銀行 7月11日入会
	宮原 宏 (木更津東RC) 商業銀行 7月11日入会		藤原 光 (成田空港南RC) 地方銀行 7月12日入会		河野 健二 (茂原RC) 火災保険 7月19日入会		斉藤 昭憲 (成田RC) 地方・商業銀行 7月20日入会		広浜 泰之 (柏西RC) 商業銀行 7月20日入会		河崎 昌浩 (市原中央RC) 地方銀行 7月24日入会
	加藤 良二 (佐倉RC) 外科医 7月26日入会		多田 勇 (富津中央RC) 設備機器販売 7月26日入会		宮内 繁男 (木更津RC) 商業銀行 7月26日入会		高橋 かしわ (成田RC) 空港管理 7月27日入会		末吉 永久 (千葉南RC) 法律事務所 7月27日入会		吉田 嘉浩 (成田RC) 地方・外国為替銀行 7月27日入会
	小堀 陽史 (成田コスモポリタンRC) 商業・サービス全般・リース (免税店) 8月1日入会		小松 利博 (松戸RC) 鉄道運輸 8月1日入会		佐野 恵子 (銚子東RC) 機械小売 8月7日入会						

